

国際競争力を高めるアジア勢

スイスのジュネーブに本部を置く非営利団体(NPO)の「世界経済フォーラム」は毎年、各国の経済の競争力を比較した「国際競争力レポート」を発行しています。レポートでは、世界の100カ国以上を対象に、経済の安定や制度、インフラ、労働市場、市場規模など12項目を評価し、点数化し、ランキングを公表しています。

9月に発表された2010-11年の国際競争力レポートを見ると、法律や金融市場が整備されているなどの理由から、先進国が上位を占めているものの、前年と比べるとインドネシアなどのアジア勢の躍進が目立ちます。インドネシアが54位から44位に、ベトナムが75位から59位に順位を上げ、市場規模が大きいトルコやロシア、メキシコを上回っています。

中国やインドネシアやベトナムなどのアジア諸国では、インフラ整備を進めているほか、積極的に外国企業の誘致をしたり、金融市場などの規制緩和を進め、外国からの投資を拡大させていることなどを背景に、安定した経済成長を実現しつつあります。アジア諸国が日本などの先進国と国際競争力で肩をならべるためには、法律などの制度やインフラなどの整備、規制緩和などをさらに進められるかが、今後の焦点となりそうです。

国際競争力ランキング（世界経済フォーラム）

順位	前年順位	国名	トレンド	順位	前年順位	国名	トレンド
1	1	スイス	-	24	27	イスラエル	↑
2	4	スウェーデン	↑	25	23	アラブ首長国連邦	↓
3	3	シンガポール	-	26	24	マレーシア	↓
4	2	米国	↓	27	29	中国	↑
5	7	ドイツ	↑	38	36	タイ	↓
6	8	日本	↑	44	54	インドネシア	↑
7	6	フィンランド	↓	51	49	インド	↓
8	10	オランダ	↑	52	58	ハンガリー	↑
9	5	デンマーク	↓	54	45	南アフリカ	↓
10	9	カナダ	↓	58	56	ブラジル	↓
11	11	香港	-	59	75	ベトナム	↑
13	12	台湾	↓	61	61	トルコ	-
17	22	カタール	↑	63	63	ロシア	-
21	28	サウジアラビア	↑	66	60	メキシコ	↓
22	19	韓国	↓	72	67	カザフスタン	↓

出所：The Global Competitiveness Report 2010-2011を元にGSAMが作成。

新興国の株価指数を「グローバルマップ」でチェック www.gsam.co.jp

本資料は、情報提供を目的としてゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(以下「弊社」といいます。)(が作成した資料であり、特定の金融商品の推奨(有価証券の取得の勧誘)を目的とするものではありません。本資料に記載された過去のデータは将来の結果を保証するものではありません。本資料は、弊社において入手した信頼できるとされる資料に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。本資料に記載された市場の見通し等は、本資料作成時点での弊社の見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更する場合もあります。本資料の一部または全部を、(I)複写、写真複写、あるいはその他いかなる手段において複製すること、(II)弊社の書面による許可なく再配布することを禁じます。

© Copyright 2010, The Goldman Sachs Group, Inc. All rights reserved. <審査番号:TK10110025>



Asset Management

